2026年度　民間等奨学金(学内選考)　　2026.10.20現在

●学内選考（大学で取りまとめの上、募集元へ申請します。希望者は大学まで申請してください）

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
36	2027年度 一般財団法人　横山教育財団	(1) 日本国内の理工系(情報系含む)大学院の修士課程(博士前期課程)の２年次に在籍し、令和９年４月に博士課程(博士後期課程)に進学することが決定している大学院生であること。 (2) 日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 (3) 応募時点で企業・団体等に勤務し、給与その他これに類する継続的な収入を得ていないこと。 ※社会人として就業しながら大学院に在籍している者(社会人学生)は、本奨学金の対象外とします。 ※ただし、学生として行うアルバイト等による収入ついては、この限りではありません。 ※Only for the Japanese students.	学内選考	全国で15名程度	給付	月額40,000円 （年額48万円）	http://yokoyama-foundation.or.jp/scholarship.html	2027/1/8(金)	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	
35	2026年度(秋募集) 公益財団法人 日本高専・大学支援財団	この奨学金の応募資格は、次の各号に該当する者とします。 (1)出願する年の4月1日現在、大学又は高等専門学校に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で、原則として年齢が35歳以下であること (2)出願する年の4月1日現在、大学1・2年生に在学していること (3)日本国籍を有すること (4)学業、人物ともに優秀であり、健康であること	学内選考	春募集・秋募集合計50名程度	給付	月額25,000円	https://jkusf.or.jp/scholarship/	2026/10/1（木）～2026/11/5(木)	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	
	2027年度 公益財団法人 林レオロジー記念財団 （Hayashi Rheology Foundation）	(1) 未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動 製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生を対象とし、かつ次の ①から③の条件をすべて満たしていることが必要です。 ① 令和９年４月に大学３年若しくは大学４年に進級する人、または、大学院前期(修士課程)の１年生に進学を希望する人若しくは大学院前期(修士課程)の２年生に進級する人。(９月進学者は除く) ② 品行方正で学習意欲の高い人。 ③ 学業成績が一定水準以上の人。 (2) 前年度応募者および前年度奨学生であっても、応募資格を有するものとします。 (3) 他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合は、その財団が併給可の場合のみ、応募資格を有するものとします。	学内選考	全国　学部生　：30名 大学院生：70名 （本学学部生各学部１名、大学院生各研究科１名程度の推薦予定です、採用を保証するものではありません）	給付	学部生：月4万円 （年額48万円） 大学院生：月7万円 （年額84万円）	募集要項・応募書類	2026/9/1～2026/10/2（金）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
33	2026年度秋期 公益財団法人　海技教育財団 （Marine Academy Foundation）	次の全てに該当する者 ・2026年4月に海洋工学部海事システム工学科、海洋電子機械工学科及び乗船実習科に在籍する者 ・経済的理由により修業が困難（経済的理由：家計支持者の住民税所得割額が非課税又は生活保護受給世帯） ・船員への志望が強固・勉学意欲・人物ともに優良かつ健康	学内選考	⑴一般奨学生<貸与>：12名 ⑵特別奨学生（二）＜貸与＞ ⑶特別奨学生（三）＜貸与＞：4名 **※詳細は募集要項参照**	貸与	一般奨学生及び 特別奨学生（二） 貸与月額 20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 60,000円から選択 特別奨学生（三） 貸与額：年額100,000円 （1回限り）	2026年度秋期募集要項	2026/9/4（金）	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト（海技教育財団）	越中島地区のみ募集

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
32	2026年度 一般社団法人　唐神基金	当基金の設立主旨にご理解いただき、かつ下記項目にすべて該当する者 (1). 該当年度4月時点で、学部課程の1・2・3・4年に正規生として在籍する者 ・「留年」「修士」「博士」「通信制大学」「二部大学(夜間)」は応募対象外とします ・過去に応募いただいた方も再応募可能です ・他の財団からの奨学金受給者も応募可能(併給可能) ・日本在住の海外留学生も応募可能 ・専攻不問 (2). 学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 (3). 2025年(令和7年)の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 (4).「食体験」に関連する、一次産業や観光業界に興味があり、自分なりの提案を持っている者	学内選考	10名程度	給付	年額　24万円	募集要項	2026/6/9（火）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	※推薦状は指導教員または学生支援教員に記入いただいたものを提出してください。 ※奨学生の年1回の中間面談（1月中旬から下旬）への参加の義務があります。
31	2026年度 公益財団法人　自然の恵み財団(Shizen no Megumi Foundation)	食品、農水産物及び栄養学の分野を専攻する日本国内の大学に在学する学生のうち、学資の支弁が困難な者や学業成績優秀者で、人物が優秀で、かつ健康である者 ・囚学部生 第1学年在学者 ・旧規学生 ・囮齢30歳未満	学内選考	5名程度（学内推薦枠：2名）	給付	月額　30,000円	http://www.shizennomegumi.or.jp/	2026/6/9（火）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	※応募される方は、奨学係窓口へ取りに来てください。 ※学校推薦書について、次の箇所は記入不要です。 ・様式中段の学校名、学長名、電話番号 ・様式下段の学長名、印 ※推薦理由、推薦者役職名、氏名は指導教員または学生支援教員に記入いただいたものを提出してください。
30	2026年度 公益財団法人 久保田振興水産財団	長野県出身で長野県内の高校を卒業し、大学の水産課程に在学している大学生	学内選考	ー	給付	月額　30,000円	募集要項・応募書類	2026/6/9（火）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	※様式第2号推薦書について 2.被推薦者の住所、氏名、3.推薦所見を指導教員又は学生支援教員に記入いただいたものを提出してください。 ※応募書類の提出方法 応募要項に従い応募書類を準備し、様式第2号推薦書を添えて提出してください。
29	2026年度 公益財団法人アキレス育英会	(1) 2026年度入学の学部1年生 (2) 学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な者	学内選考	16名	貸与	自宅通学者 月額　30,000円 自宅外通学者 月額　40,000円	応募書類	2026/5/20（水）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	・奨学生推薦書は大学で作成するため提出不要 ・他奨学金との併給可 ・奨学金は無利子で貸与 ・連帯保証人１名と保証人１名が必要 ・「連帯保証人」は一定の職業に従事し生計を維持している成年の方で、原則として奨学生の父母とし、父母がいない場合は、兄姉・叔父・叔母など3親等内の方とします。 ・「保証人」は連帯保証人と別生計で、一定の職業に従事し生計を維持している成年の方とします。
28	2026年度 公益財団法人 米濵・リンガーハット財団 （Yonehama Ringerhat scholarship Foundation）	(ア) 鳥取県・長崎県内の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者。 (イ) 出願する年度の4月現在、大学（2年～4年）、大学院博士前期（修士）課程・博士後期課程に在学する者。 (ウ) 2026年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること。 (エ) 成績要件及び収入要件は募集要項参照 ※International students can also apply.	学内選考	学生合計10～20名程度	給付	月額20,000円	https://yonehama-rh-found.or.jp/scholarship/index.html	2026/5/11(月)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	※他団体との併給も可
		下記の①～⑪の項目すべてに該当する者。 ①設立趣旨並びに奨学生の義務を理解している者 ②日本国籍を有する者 ③当財団が指定する大学（別紙1）ならびに大学院に正規生として在学し、理系の対象学位（別紙2）を取得予定の学生。学部、修士が対象。専門職学位課程、研究生および聴講生は対象外。 ④2026年4月2日現在の年齢が以下に該当する者で、学部生は2年次以上に在籍する者（学部1年次は対象外）とする。 （1）4年制学部の2年次以上に在籍する大学生：23歳以下 （2）6年制学部の2年次以上に在籍する大学生：25歳以下					募集要項 申請書・口座登録届 誓約書・推薦状				注意事項 ・応募書類提出については募集要項をよくお読みください。 ・他の奨学金（貸与、給付）との併給可。この場合は申請書に内容を記載すること。 ・授業料の減免制度との併用可。この場合は申請書に内容を記載すること。 ・応募時に取得予定の学位が決まっていない、もしくは取得予定の学

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
27	2026年度 公益財団法人日揮・実吉奨学会（JGC-S Scholarship Foundation）	（3）大学院修士課程に在籍する大学院生：25歳以下 ⑤大学より推薦を受けた者。 ⑥人物・学力ともに優れ、かつ健康である者。 ⑦現課程に限らずこれまでの学歴も含め、申請時点で過去に留年していない者。 ⑧給付対象期間を通じて現課程に在籍し、在籍大学において通常の修学および学生生活を継続している者。学外活動による渡航、または3か月以上の学内活動による渡航が予定されている者は応募資格の対象外とする。ただし、夏期休暇等の授業期間外の渡航や学会参加は差し支えない。 ⑨経済的支援を必要とする者。 ⑩過去に当財団の奨学金へ応募していない者。 ⑪日本学術振興会特別研究員、科学技術振興機構、大学独自制度のうち現金が給付される支援を受けていない者。 ※詳細は募集要項をご確認ください。 ※Only for the Japanese students.	学内選考	本学推薦枠：2名（大学生・大学院生合わせて）	給付	年額45万円	申請書・記入例	2026/4/24（金）	メール・窓口・郵送（必着）	本学指定提出書類	位に変更の可能性がある学生は応募できません。また別紙2に記載のない所属・学位は対象外です。
26	2026年度 公益財団法人紀文・保芦記念財団	（次の各項の条件すべてを満たす必要があります） (1) 当財団が指定する大学または大学院の指定する学部・研究科に在籍する学生（ただし国外からの留学生は除く）で、受給開始時において大学 1 年生から 3 年生（6年制の学部・学科の場合は、大学 1 年生から 5 年生）、または大学院 1 年生（修士課程・博士前期課程）の方。 (2) 当財団の設立趣意に適う高い志を持ち、品行が正しく、学業が優れ、かつ、将来良識ある社会人としての活躍が期待できる方 (3) 在学する大学または大学院の学部長、専攻長、指導教官等の推薦する方 (4) 心身が健康である方 (5) 経済的な理由により修学が困難である方 (6) 2026 年 4 月 1 日現在、30 歳以下である方。	学内選考	全体で約50名	給付	月額50,000円	https://www.kibun.co.jp/kibun_foundation/scholarships.html	2026/4/24（金）	財団の提出書類はガクシー 応募フォームへ	本学指定提出書類	左記本学指定提出書類は大学の窓口へご提出ください。
25	全日本海員組合奨学金 （All Japan Seamen's Union Scholarchip）	下記の学科等に所属し、船員になろうとする意思の強い者 ・海洋工学部：海事システム工学科・海洋電子機械工学科・乗船実習科 ・海洋生命科学部、海洋資源環境学部、海洋科学専攻科 ※Only for the Japanese students.	学内選考	若干名	貸与	月額10,000円または月額16,000円から選択	http://www.jsu.or.jp/member/scholarship/	2026/4/30（木）	窓口・ 郵送(必着）	チェックリスト（全日本海員組合）	貸与期間：奨学生に決定した時から学校の修学年限の終期（乗船実習科含む）まで ※再申請手続き：奨学生である人が本科などの現行課程を卒業して新たに入学手続きを必要とする学校や課程に進学する場合（専攻科への進学含む）は改めて申請手続きを必要とします。ただし乗船実習科は再申請の必要はありません。 貸与方法：学校の指定口座に送金し、学校長を経由して貸与。 ※応募書類については、（品川）学生サービス課　奨学係窓口、（越中島）学生支援係窓口に取りに来てください。
24	公益財団法人　海技教育財団 （Marine Academy Foundation）	次の全てに該当する者 ・2026年4月に海洋工学部海事システム工学科、海洋電子機械工学科及び乗船実習科に在籍する者 ・経済的理由により修業が困難（経済的理由：家計支持者の住民税所得割額が非課税又は生活保護受給世帯） ・船員への志望が強固・勉学意欲・人物ともに優良かつ健康	学内選考	(1)一般奨学生<貸与>：14名 (2)特別奨学生（二）<貸与> (3)特別奨学生（三）<貸与>：4名 **※詳細は募集要項参照**	貸与	一般奨学生及び 特別奨学生（二） 貸与月額 20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 60,000円から選択 特別奨学生（三） 貸与額：年額100,000円 （1回限り）	2026募集要項	2026/4/30（木）	窓口・ 郵送(必着）	チェックリスト（海技教育財団）	越中島地区のみ募集 ※参考ホームページhttps://macf.jp/scholarship/
23	2026年度 公益財団法人 日本高専・大学支援財団	この奨学金の応募資格は、次の各号に該当する者とします。 (1)出願する年の4月1日現在、大学又は高等専門学校に在学し、理学、工学系の分野を専攻する学生で、原則として年齢が35歳以下であること (2)出願する年の4月1日現在、大学3・4年生又は高等専門学校専攻科1・2年生に在学していること (3)日本国籍を有すること (4)学業、人物ともに優秀であり、健康であること	学内選考	50名程度	給付	月額25,000円	https://jkusf.or.jp/scholarship/	2026/5/11(月）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
22	2026年度 公益財団法人　広智奨学会	この奨学金の応募資格は、次のすべてに該当する者とします。 (1)日本国内の大学の理工系（文部科学省の学科系統分類表に定める大分類が、理学、工学に限る。）学部に在籍する大学2年生～4年生であること。 ただし、通信教育課程及び夜間学部生を除きます。 ※文部科学省の学科系統分類表 https://www.mext.go.jp/content/20200330-mxt_chousa01-001412325_4.pdf (2)日本国籍を有すること。 (3)学業・人物ともに優秀であり、健康であること。 ※Only for the Japanese students.	学内選考	26名程度 （大学2年：15名） （大学3年：6名） （大学4年：5名）	給付	月額30,000円	kochishogaku.net	2026/5/8（金）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	
21	2026年度 福島県奨学資金	次の条件を具備していること ①福島県内の高等学校を卒業した者、若しくは高等学校卒業程度認定試験若しくは大学入学資格検定に合格した者。（合格当時県内に住所を有していた場合に限る。）・・・入学又は入学する目的をもって住所を移転するまで県内に引き続き6ヶ月以上住所を有していること。 ②福島県外の高等学校を卒業した者・・・卒業の月に福島県奨学資金を受けていたこと。 【学力】高等学校における最終2カ年の全履修科目の評定を合計し、これを全履修科目数で割った値（小数点第2位四捨五入）が3.0以上であること。ただし、2年生以上の場合は、さらに大学における学業成績が本人の属する学部（科）の平均水準以上であること。 【所得】本人の生計を主として維持する者の1年間の総収入金額から必要経費及び特別控除額を差し引いた所得金額が、規定する所得基準額以下であること。（詳細は、別紙「所得金額の求め方」をご覧ください。）	学内選考	全国：120名程度	貸与	月額35,000円	https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/edu/fukusimakennsyougakusikin-2.html	~~(第1回)2026/6/10（水）~~ ~~(第2回)2026/10/5（月）~~ (第3回)2026/11/20（金）	持参・郵送 （必着）	本学指定提出書類	＜注意点＞ 1 応募資格の条件を満たし、大学・学校からの推薦を受けて応募いただくようになります。 2 同種類（貸与型）の修学資金を他から受けていないこと。 ※ 他団体の奨学資金との併願のみ可能。併用は不可。（給付型との併用は可能です。） なお、本県奨学生に採用後に併用が判明した場合は、奨学生決定当初に遡及して奨学生を取り消します。 3 過去に福島県奨学資金を全修学期間貸与された者又は現に貸与されている者は申し込みできません。 4 募集人数に達した段階で、募集は終了となりますので、可能な限り早めの申込回に手続きをお願いします。
20	2026年度 石川県育英資金 （石川県教育委員会） (Ishikawa Prefectural Government Scholarship)	(1) 保護者等が石川県内に現に引き続き3年以上居住していること (2) 勉学意欲があり、かつ、学費の支弁が困難な者 (3) 日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていないこと(併願申請は可能だが、併用は不可) (4) 学部学生であること	学内選考	全国：　80名	貸与	月額44,000円	2026募集要項	2026/4/22（水） （2026年4月10日から募集開始）	窓口・メール・郵送 （必着）	本学指定提出書類	※緊急採用については随時募集のため、窓口で相談してください。
19	一般財団法人 海洋育英社	(1) 身体健全であること (2) 人格高潔で志操堅固であること (3) 学業の成績が優秀であること (4) 本学の学部生（海洋工学部・海洋生命科学部・海洋資源環境学部）、大学院生（博士前期・後期）、専攻科の学生も応募可。	学内選考	1～2名程度	給付	（学部生） 月額30,000円 （大学院生） 月額35,000円	募集要項・応募書類 推薦書	2026/5/29(金) （2026年4月1日から募集開始）	窓口・郵送 （必着）	本学指定提出書類	※推薦状・健康診断書　本学様式可。 ※戸籍謄本は住民票でも可。
18	2026年度 森記念奨学金　一般財団法人　東洋水産財団 (The Toyo Suisan Foundation)	(1) 本学の学部、博士前期課程または博士後期課程に在籍している者 (2) 食品科学に関する分野を専攻、研究している者 (3) 経済的に学業の継続が困難と認められる者 (4) 学業、人格ともに優れている者 (5) 指導教員等の推薦がある者 ※International students can also apply. This Scholarship is for Undergraduate Students and Graduate Students in the fieald of Food Science and Technology.	学内選考	全国：200名（学内推薦：6名）	給付	月額70,000円	https://toyosuisanzaidan.or.jp/scholarship/	2026/6/4（木）	持参・郵送 （必着）	チェックリスト（東洋水産財団）	・申請書類原本と他に奨学生本人書類の写し（願書を印刷面が外側になるように2つ折りにして、推薦書と成績証明書を各1部はさむ）を6セットコピーして提出してください。

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
17	2026年度 公益信託 日新製糖奨学育英基金	(1) 東京都に居住する者で、2026年度に本学学部の3・4年次に在籍している者(正規の最終学年までの1年間あるいは2年間に在籍する学生) (2)在籍学部:文系学部不問、理・工学系統、農・水産・畜産学系統、医・薬学系統 (3) 学業・人物ともに優秀かつ健康な学生であり、経済的事情により修学の継続が困難と認められる者 ※Only for the Japanese students.	学内選考	採用人数15名(学内推薦 1名)	給付	月額30,000円	2026募集要項・申請書	2026/5/8(金)	持参・郵送 (必着)	本学指定提出書類	財団からの依頼により、複数の学生から応募があった場合は、4年生を優先します。
16	2026年度 公益財団法人 いであ環境・文化財団	【環境分野】 以下の項目を全て満たしていること。 ①令和8年4月1日現在、本奨学金の対象大学の(注1)のうち学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること ②所属大学からの推薦を受けることができること ③別途定める学力基準を満たしていること(注3) ④過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと 【芸術分野】 以下の項目を全て満たしていること。 ①令和8年4月1日現在、本奨学金の対象大学の(注1)のうち学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で、大学の正規課程において、芸術分野(注2)における作品の創作活動を行っていること ②所属大学からの推薦を受けることができること ③別途定める学力基準を満たしていること(注3) ④過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと (注1)～(注3)[応募要領参照]	学内選考	全国30名程度 (学内推薦:各学部・研究科から各3名)	給付	年額25万円	https://ieaf.or.jp/scholarship-2/r8-scholarship	学内締切:2026/4/21(火)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
15	2026年度 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団	①食科学に関連する研究を行い、食科学の発展に貢献する研究者を目指す大学院生 (修士、博士課程は問いません) ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資等の経済的支援を必要としている方 ④就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出ができること ⑤留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではないため)	学内選考	全国100名程度(学内推薦3名)	給付	年額100万円	https://www.ando-zaidan.jp/innovation/scholarship/	学内締切:2026/4/10(金)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	※他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できます(他機関の奨学金との併給可) ※奨学金の給付期間は1年、大学院在籍中は次年度も応募可(ただし受給期間は原則最長3年)
14	2026年度 公益財団法人 辰野環境財団	(1)募集対象校に在学し、将来、地球環境問題解決に寄与し、社会貢献を目指す3年生(学部不問・大学院生対象外・外国人留学生の応募可) (2)学業・人物ともに優秀かつ健康であり、経済的支援を必要とする者 (3)当財団が要請するレポートや給付期間中の成績証明書等の提出ができる者 (4)他奨学金との併給可	学内選考	全国15名程度	給付	月額3万円	http://www.tatsuno-foundation.org/scholarship/	学内締切:2026/4/24(金) (2026/4/13(月)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
13	2026年度(スポーツ活動奨学生) 公益財団法人　和佐見丸和財団	以下の条件を全て満たす必要があります(個人、団体競技は問いませんが国内大学に在籍する学生に限ります)。 (1)大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる大学1年生から大学3年生(2026年4月時点)までの者(注1)(注2) (2)所属大学のスポーツ指導者からの推薦を受けることができる者 (3)国内競技大会(注3)で入賞以上の成績を収めた者 (4)当財団が主催する交流会等へ出席できる者 (5)当財団以外の他の団体・学校等からの奨学金を受給されている方の応募も可能です。 (注1)過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象です。 (注2)留年の学生は応募することができません。 (注3)国内競技大会は以下の通りとします。 過去1年間(2025年4月から2026年3月までの間)において、公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)に加盟している各団体に関連するスポーツ競技で、国内の大学生のみを対象とした大会(大学1年生の場合は高校生のみを対象とした大会)に限定します。ただし、自治体(市区町村単位)主催のスポーツ競技大会は評価の対象としません。 ※国民スポーツ大会や実業団選手等が含まれる大会は除きます。 ※大学1年生の場合は高校3年生の成績となります。	学内選考	全国30名程度(学内推薦15名)	給付	1人につき、30万円 を一括支給 (支給時期2026年10月)	https://maruwa-foundation.or.jp/sports/	学内締切:2026/5/29(金) (2026/4/1(水)受付開始)	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト(和佐見丸和スポーツ)	支給対象期間:2026年11月～2027年10月(12ヶ月)

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
12	2026年度（学業奨学生） 公益財団法人　和佐見丸和財団	当財団が指定する大学に在籍する大学2年生（2026年4月時点）で、物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学において同分野を学んでいること又は今後学ぶ意思を有していること。また、当財団が主催する交流会等へ出席できる方。当財団以外の他の団体・学校等からの奨学金を受給されている方の応募も可能です。	学内選考	全国20名程度（学内推薦5名）	給付	2か月ごとに10万円 （支給開始2026年10月）	https://maruwa-foundation.or.jp/scholarship/	学内締切：2026/5/29（金） （2026/4/1（水）受付開始）	窓口・ 郵送(必着）	チェックリスト（和佐見丸和学業）	支給期間：2026年10月～2028年3月（18ヶ月）
11	2026年度 公益財団法人 井門奨学財団	(1) 2026年 4 月 1 日現在、日本国内の大学に在学する大学生 (2 年生以上 、大学院生修士課程で、原則として年齢が 25 歳以下であること (2) 日本のものづくりの未来に貢献したいという志をもっていること (学部不問) (3) 日本国籍を有すること (4) 学業、人物ともに優秀であり、健康であること (5) 学校長の推薦を受けることができる学生であること (6) 主たる生計維持者の年間の給与収入が 700 万円未満 給与所得以外の場合には、年間の所得が 300 万円未満であること (7)他の奨学金制度との併給は可とします ※ Only for the Japanese students.	学内選考	大学生 全国： 15 名程度 大学院生(修士課程) 全国： 5 名程度	給付	月額 30,000 円	https://imon.or.jp/recruit/	学内締切：2026/5/29（金）	窓口・ 郵送(必着）	本学指定提出書類	
10	2026年度 一般財団法人守谷育英会 （The Moritani Scholarship Foundation）	①東京都内の大学等に在学、または東京都内に居住し大学等に在学している学生生徒。 ②学術優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な者。 ③昨年度10月に秋入学向け奨学金に応募した学生は対象外。 ④外国人留学生も適格者は採用する（住民票添付必要）。ただし、国費留学生の応募は不可。 ⑤当財団の奨学金の目的は学資資金。 ⑥併願・併給可能ですが、他財団が禁止している場合がありますのでご確認のうえ願書の奨学金欄に明記して下さい。	学内選考	全国：約80名 （昨年度採用数65名/応募総数927名）	給付	大学生 月額 140,000円 大学院生 （専門職学位課程） 月額 140,000円 大学院生 （修士課程・博士課程） 月額 170,000円	https://moritani-scholarship.or.jp/scholarship/ 募集要項の詳細と応募書類は（品川）奨学係または（越中島）学生支援係でお受け取り下さい。	学内締切：2026/4/16（木） （2026/4/1（水）受付開始）	窓口・ 郵送(必着）	チェックリスト（守谷育英会）	
9	2026年度 公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	下記のいずれにも該当すると認められる者 ① 品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること ② 学資が豊かでないこと ③ 長野県外の大学院又は大学に通う機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者 ④ 2026年4月現在において、次の学年に在籍する者 (イ)大学院生・・・1年生 (ロ)大学生・・・2年生 又は 3年生 ＊願書の記入欄「本財団以外の奨学金の関係事項」は、漏れなく記入してください。すでに他の奨学金（給付型・貸与型を問いません）を受けている学生にも、奨学金を支給します。ただし他団体等が重複受給を認めていない等の理由で奨学金支給決定通知後の辞退は受けられません。	学内選考	全国：70数名程度	給付	月額60，000円	https://zaidan-takeuchi.or.jp/shougakukin.html	学内締切：2026/4/30（木） （2026/4/1（水）受付開始）	窓口・ 郵送(必着）	本学指定提出書類	
8	2026年度 公益財団法人　中部奨学会 （Nakabe Scholarship Foundation）	(1) 2026年4月現在在籍の学部学生、大学院生 (2) 人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由（独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種学資金の対象となる者と同程度（別紙参照））により著しく就学が困難な者	学内選考	［支給生］ 大学院博士後期課程　定員3名 大学院博士前期課程　定員2名 大学（含短期大学）　定員2名 ［貸与生］ 大学院博士前期課程　定員2名 大学（含短期大学）　定員3名	給付・貸与	奨学金月額 大学院博士後期課程 （支給月額） 60,000円 大学院博士前期課程 （支給・貸与月額） 60,000円 大学 （支給・貸与月額） 35,000円	https://nakabe-foundation.org/oubo/	学内締切：2026/4/20（月） （2026/4/1（水）受付開始）	WEB出願手続・郵送 （必着）	本学指定提出書類	
		①2026年度4月1日現在 年齢が30歳未満の方 ②2026年度4月1日現在 大学学部3年生、大学院1年生 修士、博士課程問いません ③日本国籍を有し、日本の大学に在学中の方					募集要項 指定校願書				【応募書類】 ①中董奨学会　指定校願書※（財団書式） ②小論文「ご自身について」※（財団書式） ③指導教官推薦書※（財団書式）

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
7	2026年度 公益財団法人中董奨学会	④学業優秀、品行方正、心身ともに健康で、経済的な理由により 学資の支弁に困難している方 ⑤就学 及び 生活状況 を当会 SNS で 毎月報告、年度末 に当会 指定の 書類提出ができること ⑥他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併用 不可の奨学金 を 受給中または申請予定の方は 、当会に 応募 できません ⑦留学予定の方は応募不可（海外留学を目的とした奨学金ではない為） ⑧奨学金は最長2年間支給、お一人 1回限り、学部→大学院、修士→博士の進学は対象外となります ※ Only for the Japanese students.	学内選考	1名	給付	月額50，000円 （最長2年間）	小論文・推薦書財団書式	学内締切：2026/4/16（木）	窓口・ 郵送(必着)	チェックリスト（中董奨学会）	④在学証明書（学校書式、直近のもの） ⑤学業成績証明書（学校書式、直近のもの） ※4月より編入学の方は編入する大学の在学証明書と前校の成績証明書を提出。 ※その他義務・注意事項を必ず募集要項で確認してください。
6	2026年度 東京海洋大学近藤記念海事財団 （TUMSAT Kondo Marine Memorial Foundation）	学部(2年生～4年生)、博士前期課程1年生～2年生、博士後期課程1年生～3年生、海洋科学専攻科、乗船実習科 (1) 海事に関する業務に従事しようとする者 (2) 学業成績及び人物が優秀である者 (3) 健康である者 ※ Only for the Japanese students.	学内選考	1名	貸与	月額40,000円（学部、海洋科学専攻科及び乗船実習科） 月額70,000円（大学院）	募集要項・願書等	学内締切：2026/4/10（金）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
5	2026年秋季・2027年春季 吉田育英会〈マスター21〉	・日本国籍を有する方。 ・2026年４月１日現在において、27歳未満である方。 ・2026年４月１日現在において、当会の指定する大学(推薦依頼校)の学部４年次に在学中の方。 ・2026年秋季または2027年春季に大学院修士課程(標準修業年限が2年で、修了者に修士の学位が授与される課程。博士前期課程を含む。)、または一貫制博士課程に入学を希望する方。 ・進学先において日本の大学院の学籍を有し、自然科学系分野を専攻する方。 なお、以下の点にご留意ください。 ・進学先大学院は在学中の大学と異なっても構いません。また、国公立、私立の別を問いません。 ・家計基準（世帯の家計支持者ならびに本人及び配偶者の収入による応募制限等）はありません。 ・他団体奨学金との併給の可否については募集要項の3ページをご覧ください。 ※Only for the Japanese students.	学内選考	全国15名程度（学内推薦1名）	給付	(1) 次のア又はイに掲げる額のいずれか（希望する内容を採用時に選択することができます） ア 奨学期間を通じて月額8万円 イ 学校納付金として、奨学期間内に合計250万円以内の実費 学校納付金には、入学金、授業料、施設費、実験研究費等の名目で大学に対して半期または1年毎に納付する費用を含みます。 (2) 海外での研究活動支援のための奨学金として、奨学期間内に合計50万円以内の実費 海外研究活動支援は、奨学生が将来国際舞台で活躍することを期待して、在学中の海外での研究活動を支援するために設けられた項目です。支援の対象は、海外で開催される国際学会への参加、海外の大学への短期留学、海外で実施される研修への参加、及びその他当会が認める活動で、交通費、 宿泊費、学会参加登録費等の費用を補助します。	https://www.ysf.or.jp/ysfpdf/sch2026_guideline01.pdf	学内締切：2026/4/22（水）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	
4	2026年度 公益財団法人JPC奨学財団	(1) 2026 年 4 月 1 日現在、関東地方の大学の理工系の学部又は研究科に所属する大学 1 年生及び大学院 1 年生（修士課程又は博士前期課程）であること (2) 日本国籍を有すること (3) 2026 年 4 月 1 日現在の年齢が 30 歳以下であること (4) 学業、人物ともに優秀であり、健康であること ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国：16名程度	給付	月額40,000円　学部生は4年次修了時まで（最長で2030年3月までの4年間）、大学院生は2年次修了時まで（最長で2028年3月までの2年間）	https://www.netjpc.com/company/scholarship/summary.html	学内締切：2026/5/22（金）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	(1) 他団体等から奨学金を受ける場合であっても応募は可能ですが、選考にあたっては他の奨学金の受給状況を考慮します。また、併給を希望する場合、奨学金支給団体によっては併給を認めない場合があるので注意してください。 (2) 応募書類の受付後、記載内容の確認等のため、事務局より電話連絡をさせていただく場合があります。また、応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。 (3) 面談（書類選考通過の大学1年生のみ実施、2026 年 7 月初旬を予定）
3	2026年度 公益財団法人 上野教育文化財団	海技系大学、海技系大学校、水産大学校の新3年生(2026年4月現在)で次の各号のすべてに該当する者 (1) 船員教育機関や水産系学術機関に在学し、3級以上の海技士を目指す学生であること (2) 高い志をもち、学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3) 親権者（または未成年後見人等）の同意を得ている者 (4) 本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと	学内選考	全国：15名程度	給付	月額20,000円を毎年6月及び10月に半年分ずつ振込給付（就学目的以外には使用できません）	https://www.uecf.or.jp/scholarship/guidance	学内締切：2026/4/16（木）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	

	財団名称	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	学内提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
2	2026年度 公益財団法人　G－7奨学財団 （G-7 FOUNDATION）	■日本国内の大学又は大学院（ただし通信制大学及び夜間大学は除く）に1年間を通し在籍することが見込まれ、学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ■日本国籍を有していること。 ■他の奨学金制度との併用・併願は可能です。（ただし、支給額を調整することがあります。） ■海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。（休学し、海外留学を行う場合は要件をみたさないものとします。） ■ 学力基準：学部１年生　高校3年間評定値が4.0以上、学部2年生以上　直近1年間の標準GPA3.1以上 ■ 家計基準：財団HPをご参照ください ※ Only for the Japanese students.	学内選考	全国：110件程度予定	給付	年間上限120万円	https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html	R8年度新入生：2026/4/10(金) R8年度新入生以外：2026/4/3（金）	窓口 郵送(必着)	本学指定提出書類	
1	2026年度 公益財団法人　海技教育財団 （Marine Academy Foundation）	**2026年度入学準備金貸付制度** ・2026年4月に海洋工学部海事システム工学科または海洋電子機械工学科に入学が決定している者 ※ Only for the Japanese students.	学内選考	7名	貸与	貸与額：10万円、20万円、30万円、40万円、50万円のいづれか選択	https://www.kaiyodai.ac.jp/upload-file/1b93a481e469a78318d1817cc7cc8555aa4f05df.pdf	第1回：2026/2/16（月） 第2回：2026/3/9（月） 第3回：2026/3/30（月）	窓口・ 郵送(必着)	本学指定提出書類	海事システム工学科・海洋電子機械工学科のみ募集 https://macf.jp/scholarship-2/ 応募用紙　越中島地区学生支援係窓口で配布